



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年1月30日  
上場取引所 東

上場会社名 日新電機株式会社  
コード番号 6641 URL <http://nissin.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 成雄  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 新田 和久 (TEL) 075-864-8315  
四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	79,096	△8.7	7,269	△32.0	7,636	△30.0	5,233	△35.0
30年3月期第3四半期	86,607	1.8	10,685	△17.2	10,906	△14.5	8,049	△14.5

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 3,940百万円(△64.4%) 30年3月期第3四半期 11,067百万円( 1.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	48.97	—
30年3月期第3四半期	75.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	155,279	103,805	65.1
30年3月期	153,578	103,812	65.8

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 101,137百万円 30年3月期 101,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	11.00	—	19.00	30.00
31年3月期	—	15.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	2.4	16,500	2.9	16,500	2.1	12,000	1.3	112.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P.7をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	107,832,445株	30年3月期	107,832,445株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	957,770株	30年3月期	957,718株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	106,874,692株	30年3月期3Q	106,874,727株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績の概況	2
(2) 連結財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 連結受注及び販売の実績	9
(2) 海外売上高	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績の概況

当第3四半期(平成30年4月1日～平成30年12月31日)の売上高は、市場動向や顧客ニーズに対応した製品やサービスの開発と市場投入、コスト競争力強化などの対策を積極的に推進してきましたが、前年同四半期比8.7%減少の79,096百万円となりました。売上高の事業セグメント別内訳は、「電力機器事業」が36,902百万円(前年同四半期比4.0%増)、「ビーム・真空応用事業」が19,678百万円(前年同四半期比29.2%減)、「新エネルギー・環境事業」が6,483百万円(前年同四半期比14.4%減)、「ライフサイクルエンジニアリング事業」が16,031百万円(前年同四半期比1.8%増)であります。「電力機器事業」の増加は、中国の電力会社向けが減少した一方、国内の一般民需、電力会社向けが増加したことによるものです。「ビーム・真空応用事業」の減少は、高精細・中小型FPD(フラットパネルディスプレイ)製造用イオン注入装置が客先での投資の端境期に入り減少したことによるものです。「新エネルギー・環境事業」の減少は、太陽光発電用パワーコンディショナ等の減少によるものです。「ライフサイクルエンジニアリング事業」の増加は、国内でのアフターサービスの増加によるものです。

営業利益は、製品採算の改善とグループをあげた原価低減や企業体質の改善・強化などによる収益向上に努めましたが、高採算の高精細・中小型FPD製造用イオン注入装置の減収で「ビーム・真空応用事業」が減益となったこと等により、7,269百万円(前年同四半期比32.0%減)となりました。

特別利益につきましては、政策保有株式の一部を売却したことによる投資有価証券売却益113百万円を計上、特別損失につきましては、災害による損失127百万円を計上しました。

以上を踏まえ、法人税等の計上を行った結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、5,233百万円(前年同四半期比35.0%減)となりました。

なお、当社グループの業績は、官公庁向け及び一般民需案件で第4四半期に売上が集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節の変動があります。

### (2) 連結財政状態の概況

資産の部は、当第3四半期末で155,279百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,700百万円増加しました。これは棚卸資産が増加したこと等によるものです。

負債の部は、当第3四半期末で51,473百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,708百万円増加しました。これは前受金が増加したこと等によるものです。

純資産の部は、当第3四半期末で103,805百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少しました。これはその他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定が減少したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想(前回平成30年5月11日公表)につきましては、現時点では変更しておりません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,868	8,163
受取手形及び売掛金	51,209	40,562
電子記録債権	2,356	2,623
たな卸資産	22,674	34,630
短期貸付金	22,004	22,477
その他	3,199	3,239
貸倒引当金	△304	△227
流動資産合計	112,008	111,469
固定資産		
有形固定資産	26,664	29,240
無形固定資産	1,330	1,382
投資その他の資産		
その他	13,795	13,406
貸倒引当金	△220	△220
投資その他の資産合計	13,575	13,186
固定資産合計	41,569	43,809
資産合計	153,578	155,279
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,082	17,418
短期借入金	2,018	2,940
未払費用	7,704	4,409
未払法人税等	1,121	512
前受金	9,861	14,038
環境対策引当金	324	40
賞与引当金	—	1,943
その他の引当金	2,087	1,646
その他	3,477	2,609
流動負債合計	43,678	45,560
固定負債		
退職給付に係る負債	5,015	5,082
環境対策引当金	521	521
その他	549	308
固定負債合計	6,087	5,913
負債合計	49,765	51,473

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,252	10,252
資本剰余金	6,679	6,679
利益剰余金	81,288	82,888
自己株式	△301	△301
株主資本合計	97,919	99,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,354	2,149
繰延ヘッジ損益	△64	△10
為替換算調整勘定	2,523	1,937
退職給付に係る調整累計額	△2,718	△2,457
その他の包括利益累計額合計	3,095	1,618
非支配株主持分	2,798	2,668
純資産合計	103,812	103,805
負債純資産合計	153,578	155,279

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	86,607	79,096
売上原価	57,973	53,059
売上総利益	28,634	26,036
販売費及び一般管理費	17,949	18,766
営業利益	10,685	7,269
営業外収益		
受取利息	47	46
受取配当金	143	158
その他	157	326
営業外収益合計	348	531
営業外費用		
支払利息	65	47
固定資産除却損	13	49
その他	48	67
営業外費用合計	127	164
経常利益	10,906	7,636
特別利益		
投資有価証券売却益	—	113
関係会社整理損失引当金戻入額	109	—
特別利益合計	109	113
特別損失		
災害による損失	—	127
為替換算調整勘定取崩損	154	—
特別損失合計	154	127
税金等調整前四半期純利益	10,861	7,623
法人税等	2,568	2,148
四半期純利益	8,293	5,474
非支配株主に帰属する四半期純利益	243	241
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,049	5,233

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	8,293	5,474
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,245	△1,204
繰延ヘッジ損益	△26	54
為替換算調整勘定	1,323	△649
退職給付に係る調整額	232	266
その他の包括利益合計	2,774	△1,534
四半期包括利益	11,067	3,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,725	3,756
非支配株主に係る四半期包括利益	342	183

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税効果会計適用後の実効税率を見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて税金費用を計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力機器 事業	ビーム・ 真空応用 事業	新エネルギ ー・環境 事業	ライフサイ クルエンジ ニアリング 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	35,481	27,808	7,573	15,744	86,607	—	86,607
セグメント間の内部 売上高又は振替高	216	28	0	1,423	1,669	△1,669	—
計	35,697	27,837	7,573	17,168	88,276	△1,669	86,607
セグメント利益又は 損失(△)	3,333	5,594	△21	2,075	10,982	△296	10,685

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△296百万円には、セグメント間取引消去23百万円、全社費用△320百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び製造間接費の配賦差額です。
- 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力機器 事業	ビーム・ 真空応用 事業	新エネルギ ー・環境 事業	ライフサイ クルエンジ ニアリング 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	36,902	19,678	6,483	16,031	79,096	—	79,096
セグメント間の内部 売上高又は振替高	232	407	0	1,092	1,731	△1,731	—
計	37,135	20,085	6,483	17,123	80,828	△1,731	79,096
セグメント利益	2,183	3,247	45	1,802	7,279	△9	7,269

- (注) 1 セグメント利益の調整額△9百万円には、セグメント間取引消去△5百万円、全社費用△3百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び製造間接費の配賦差額です。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 連結受注及び販売の実績

## 1. 受注実績

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成29年4月～ 平成29年12月)		当四半期 (平成30年4月～ 平成30年12月)		対前年同期比 増 減		前 期 (平成29年4月～ 平成30年3月)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金額	構成比(%)
電力機器事業	39,712	39.9	44,732	52.6	5,020	12.6	56,517	42.5
ビーム・真空応用事業	29,620	29.8	10,376	12.2	△19,244	△65.0	36,535	27.5
新エネルギー・環境事業	11,067	11.1	10,078	11.9	△989	△8.9	14,143	10.6
ライフサイクルエンジニア リング事業	19,096	19.2	19,789	23.3	692	3.6	25,870	19.4
合 計	99,497	100.0	84,976	100.0	△14,520	△14.6	133,065	100.0

## 2. 販売実績

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成29年4月～ 平成29年12月)		当四半期 (平成30年4月～ 平成30年12月)		対前年同期比 増 減		前 期 (平成29年4月～ 平成30年3月)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金額	構成比(%)
電力機器事業	35,481	41.0	36,902	46.6	1,421	4.0	50,365	39.7
ビーム・真空応用事業	27,808	32.1	19,678	24.9	△8,130	△29.2	36,723	28.9
新エネルギー・環境事業	7,573	8.7	6,483	8.2	△1,089	△14.4	15,969	12.6
ライフサイクルエンジニア リング事業	15,744	18.2	16,031	20.3	286	1.8	23,944	18.8
合 計	86,607	100.0	79,096	100.0	△7,511	△8.7	127,003	100.0

## (2) 海外売上高

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成29年4月～平成29年12月)		当四半期 (平成30年4月～平成30年12月)	
	金 額	連結売上高に 占める割合(%)	金 額	連結売上高に 占める割合(%)
海外売上高				
アジア	35,709	41.2	25,299	32.0
その他	3,250	3.8	2,455	3.1
合 計	38,960	45.0	27,754	35.1